

# 房 総 の む ら 年 報

3 4

－ 平成 3 1（令和元）年 度 －

千 葉 県 立 房 総 の む ら

# 目次

I. 使命と沿革	
1. 使命	1
2. 沿革	1
II. あゆみ	
昭和56年度～平成31(令和元)年度	2
III. 管理・運営	
1. 組織・職員	9
(1) 運営組織	9
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	9
(3) 職員及び事務分掌	10
2. 施設・設備	11
(1) 敷地	11
(2) 建物	11
(3) 古墳群の保存・整備	13
(4) 文化財建造物の保存・整備	13
IV. 事業報告	
1. 企画展等	14
(1) さくらまつり	14
(2) 春のまつり	14
(3) むらの縁日・夕涼み	15
(4) 秋のまつり	16
(5) ふるさとまつり	17
(6) むらのお正月	18
(7) 企画展「龍角寺古墳群とその時代」	19
2. 展示・演目の展開	21
(1) 商家町並み	21
(2) 武家屋敷	29
(3) 農家	29
(4) 農村歌舞伎舞台	35
(5) 風土記の丘資料館	35
(6) 新規の体験演目	38
3. 教育普及事業	39
(1) 学校支援事業	39
(2) 講習会等	41
(3) その他の活動	44
(4) ボランティア事業	47
(5) 刊行物	47
(6) ホームページ	48
(7) メールマガジン	48
4. 調査研究活動	49
(1) 資料の管理	49
(2) 資料の活用	51
5. その他	55
(1) 「日本遺産 北総四都市デー」	55
(2) 伝統(江戸)野菜事業	56
(3) ツアーの受け入れ	56
6. 利用状況	57
(1) 平成31(令和元)年度月別入館者数	57
(2) 平成31(令和元)年度体験者数	57
(3) 年度別入館者数	58
V. 友の会活動	59



「ぼうじろ」®  
房総のむらマスコットキャラクター

# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。  
【収集・保管、調査・研究】
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。【情報発信】
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。【学習支援、展示、体験】
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。  
【考古展示】
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。【学習支援、人材育成】
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。  
【遺跡保護、里山保全】
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。  
【地域おこし】
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。【国際交流】

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらゆる遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことのできる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら2つの博物館の統合により、恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より千葉県立房総のむらの指定管理者として指定される。

## II. あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催。「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。  
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主

屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工。

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。  
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。  
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。演武「直心影薙刀術」開催。  
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。  
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるなⅡ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。  
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。  
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・

- 白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1 月・2 月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第 3 集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簀作り完成。

### 平成 9 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10 月にも）「成田囃子」（6 月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成 11 年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 1 号刊行。

### 平成 10 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3 月まで）。
- 企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 1 1 月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成 8 年度から）。「町と村調査研究」第 2 号刊行。

### 平成 11 年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5 月「佐倉囃子」、10 月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4 月：桜草、5 月：変わりアサガオ、10 月：菊以後毎年継続）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋 2 階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事

を中心に－」開催（下総の農家主屋）。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家 2 階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催。
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示会場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第 3 号に特集号として刊行。

### 平成 12 年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。
- 入館者 300 万人突破（15 日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

### 平成 13 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 演武「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第 4 号刊行。

### 平成 14 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 5 号刊行。

### 平成 15 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。

- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらし・昔のあそび・猿回し・職人市・等)。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催(5日から11月14日まで)。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹」なが〜いともだち」開催(12日から3月6日)。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破(20日)。

### 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催(4日から11月6日まで)。
- 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

### 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入(1日)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 夕涼み会(22日・29日・8月5日・19日)開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月24日まで)。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散!ー」開催(3日から11月5日まで)。「秋のまつり」開催(猿廻し・民俗芸能・時代衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)。
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催(栄町との共催ー演芸・物産展・野点等)。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催(10日から3月11日まで)。

### 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催(21日から7月1日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日)。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月2日まで)。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)。
- 10月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催(23日から1月6日まで)。「秋のまつり」開催(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)。トピックス展「新発見資料速報展」開催(19日から3月9日まで)。

### 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(12日から9月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等)。
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(24日から3月8日まで)。

### 平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)。トピックス展「写真で見えるむらの自然」開催(18日から6月21日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)。入場者500万人達成(9日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(3日:栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等)。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日か



ら3月7日まで)。

## 平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)。  
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催  
(17日から6月20日まで)。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催  
(3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木  
内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等)。  
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)。
- 6月 「房総座」開催(6日・10月3日・2月6日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催  
(3日から8月1日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日・15日)。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」  
等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日・20日。「北辺田  
獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)。
- 10月 企画展「豊年満作!農耕図のナゾを解け!!—房  
総の四季耕作図と農具絵図—」開催(9日から  
11月23日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(11日)。  
「写生コンクール作品展」開催(19日から11  
月26日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業)。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大  
会」等)。
- 12月 トピックス展「下総名所巡り I」開催(18日か  
ら2月6日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」  
「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅  
つき」実演等)。
- 3月 東日本大震災(11日14時46分三陸沖を震源と  
する深さ24km・規模マグニチュード9.0の地  
震、成田市震度6弱、栄町震度5強)が発生し、  
本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、  
30日まで休館となった。  
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催  
3月12日から6月19日まで・内3月12日から  
30日まで臨時休館)。

## 平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東日本大震災により中止。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3  
日から5日まで)(昔のくらしとあそび「銚子  
はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」  
等)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」  
開催(29日)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月2日・2月12日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2  
日から8月14日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日・14日)。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、  
「花火大会」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日・24日。「歌舞伎  
&京劇」、「佐倉太鼓」、「かつぼれ踊り」等)。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化  
の源流—」開催(8日から11月23日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(10日)。

「写生コンクール作品展」開催(18日から11  
月25日まで)。

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」  
等)。  
「〜ありがとう!地域とともに25年〜千葉県立  
房総のむら地域感謝祭」開催(23日。「北辺田  
の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが  
選ぶ!栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚  
子の古武道『黒流』演武」等)。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開  
催(17日から2月5日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。「獅子  
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、  
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。  
「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日  
まで)。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催(10日か  
ら6月17日まで)。

## 平成 24 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful  
place」開催(20日・旧学習院初等科正堂)。  
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー  
トコンサート」開催(27日・旧学習院初等科  
正堂)。
- 7月 「房総座」開催(8日・10月14日・2月3日)。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら  
台遺跡—」開催(4日から9月17日まで)。  
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。
- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日から11月25  
日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろ  
ー」商標登録(26日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「地域感謝デー」開催(23日)。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ  
ろー」お披露目(23日)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」  
開催(15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催(27日から3月10  
日まで)。「組紐コース作品展」開催(27日か  
ら3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽  
三山信仰〜」開催(9日から6月9日まで)。  
入館者600万人突破(24日)。

## 平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(6月23日・10月6日・3月  
23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。  
物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地  
区発掘ものがたり—」開催(27日から9月23



- 日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
- 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日から11月24日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。  
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匠瑳市西本町囃子連)の上演。  
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。  
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。  
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日まで)。  
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

## 平成26年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)。  
「さくらまつり」開催(5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月21日・10月26日・3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」(19日から9月21日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。  
「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
- 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)。  
企画展「もめんー房総の木綿文化ー」開催(10日から11月24日まで)。  
「写生コンクール作品展」開催(25日から11月24日まで)。  
「土器作り教室作品展」開催(25日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。
- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラ

ム」実施(13日)。

- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(7日から6月7日まで)。  
旧学習院初等科正堂修復。

## 平成27年度

- 4月 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月7日・10月25日・2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道ーはるかなる西上総の歴史ー」開催(18日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。  
「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
- 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)。  
企画展「千葉の鍛冶ー鎌と鉋ー」開催(10日から11月29日まで)。  
「写生コンクール作品展」開催(24日から11月23日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日まで)。
- 3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日まで)。  
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(12日から6月14日まで)。

## 平成28年度

- 4月 「さくらまつり」開催(2日・3日)。  
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(5日から6月12日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。  
「房総座」開催(6月12日・10月23日・2月26日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
- 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並み探検隊」開催(10日・3月19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・

- ラブウォーク」同時開催)。  
安房の農家台所茅葺屋根の改修(10日から2月15日まで)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。  
1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10日から2月26日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期(10日から2月26日まで)。  
商家町並み園路舗装工事。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
2月 入館者700万人突破(12日)。  
ビックリひなまつり開催(18日から3月12日まで)。  
復元堅穴住居(古墳時代)修繕。  
3月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11日から6月11日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

### 平成29年度

- 4月 「さくらまつり」開催(1日・2日)。  
トピックス展「学校と博物館」開催(3月10日から6月10日まで)。  
5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
6月 「房総座」開催(6月11日・10月22日・2月25日)。  
7月 江戸の七夕の再現展示(1日から7日まで)。  
出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15日から9月24日まで)。  
8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。  
9月 「稲穂まつり」開催(17日・18日)。  
1 0月 企画展「農具—秘められた技—」開催(7日から11月26日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並み探検隊」開催(15日・3月18日)。  
「写生コンクール作品展」開催(21日から11月19日まで)。  
1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9日から2月25日まで)。  
トピックス展「古地図を読み解く—千葉の陸運・水運」開催(16日から3月4日まで)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月11日まで)。  
3月 トピックス展「学校と博物館」開催(10日から6月10日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

### 平成30年度

- 4月 「さくらまつり」開催(7日・8日)。  
企画展「学校と博物館」開催(3月10日から6月10日まで)。  
5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
6月 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(2日・旧学習院初等科正堂)。  
7月 出土遺物公開展「千葉寺地区の遺跡展」開催(14日から9月24日まで)。

- 「房総座」開催(7月21日・10月28日・2月16日)。  
8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。  
1 0月 「秋のまつり」開催(7日・8日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。  
1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
企画展「正月を迎える」開催(24日から1月20日まで)。  
1 2月 「レンズをとおした房総のむら」開催(8日から2月24日まで)。  
復元堅穴住居(弥生時代)修繕。(14日から3月15日まで)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
2月 ビックリひなまつり開催(16日から3月10日まで)。  
トピックス展「むらの昆虫」開催(2日から4月14日まで)。  
3月 組紐コース作品展開催(14日から30日まで)。  
「昔の町並み探検隊」開催(17日)。

### 平成31(令和元)年度

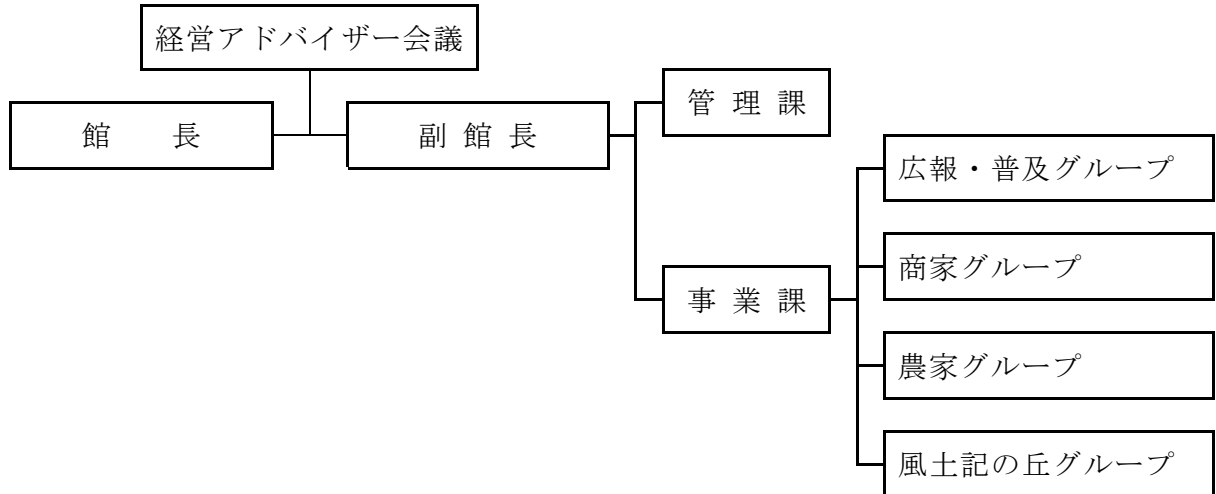
- 4月 指定管理者制度第4期目の管理・運営開始(指定期間5年)。  
「さくらまつり」開催(6日・7日)。  
5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
6月 「房総座」開催(6月23日・10月27日・2月16日)。  
8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。  
出土遺物公開展「eco生活事始め」開催(3日から9月23日まで)。  
9月 「北総江戸めぐり」開催(29日)。  
1 0月 「秋のまつり」開催(5日・6日)。  
企画展「龍角寺古墳群とその時代」開催(12日から12月8日まで)。  
台風19号による被害復旧のため臨時休館(12日・13日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。  
「写生コンクール作品展」開催(19日から12月1日まで)。  
1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。  
1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(12月7日から令和2年2月24日まで)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
2月 トピックス展「刀剣と甲冑の世界」開催(1日から3月1日まで)。  
「野鳥観察会」開催(15日)。  
ビックリひなまつり開催(15日から3月1日まで)。  
3月 3日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。  
房総のむら友の会解散。

## Ⅲ. 管理・運営

### 1. 組織・職員

#### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



#### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 令和元年9月26日～令和2年3月31日)

氏名	役職
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長
戸枝敏郎	聖徳大学博物館学芸員・聖徳大学兼任講師
吉高誠	ホテル日航成田総支配人
藤井大介	成田市立成田小学校長

#### イ 開催状況

- 第1回 令和元年9月26日(木) 出席委員5名  
委嘱状交付  
報告事項 令和元年度上半期までの事業について  
協議事項 運営について意見・提言など  
その他
- 第2回 令和2年3月13日(金) 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

### (3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	藤田 武	館の運営全般
	副 館 長	太田 文雄	館の運営補助
管 理 課	管理課長	鎌形 栄一	管理課業務全般
	主 査	北村 貞彦	管理課業務補助
	主任事務員	板倉 裕子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
	事 務 員	河井 信子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計（7月まで）
	嘱 託	佐藤 雅美	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
秋山 典子		庶務（事務）全般及び施設管理・会計（4月まで）	
事 業 課	事業課長	小久貫 隆史	事業課業務全般
(広報・普及 グループ)	グループ長	地引 尚幸	グループ分掌事務の総括
	事 務 員	坂東 ひかり	教育普及業務
	学 芸 員	古山 千尋	企画広報業務
		高原 伸允	教育普及業務
(商家グループ)	グループ長	石毛 弥一郎	グループ分掌事務の総括及び商家業務（武家屋敷、瀬戸物、鍛冶屋、木工所）
	学 芸 員	水島 美穂	商家業務（細工の店、畳の店、紙の店、本・瓦版の店、堀割）
		細谷 遥	商家業務（めし屋、そば屋、菓子の店、お茶の店、川魚の店）
	嘱 託	高橋 まどか	商家業務（酒・燃料の店、薬の店、呉服の店、小間物の店、団体）
(農家グループ)	グループ長	平山 誠一	グループ分掌事務の総括及び農家業務（上総の農家）
	学 芸 員	長谷川 美穂	農家業務（下総・安房の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等82名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地藏・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

### (2) 建物

78棟 約8,862.68㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺

商家の町並み	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺

その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,117.64	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3,745.04	

### (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### (4) 文化財建造物の保存・整備

旧学習院初等科正堂については、雨樋に溜まる落ち葉の清掃や吹き込んだ雨水の除去などの日常的な清掃や点検を行った。

旧御子神家住宅・旧平野家住宅については、茅葺屋根であるため、日当りを良くし、落ち葉が溜まらぬように周囲の樹木の剪定を行った。また、屋敷地の草刈りや庭木の剪定などを行い、風通しの良い環境の維持に努めた。

なお、異常を認めた場合は、速やかに県教育委員会へ報告を行った。



## IV. 事業報告

### 1. 企画展等

#### (1) さくらまつり

4月6日（土）・7日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (ア) 特別イベント

- ・ 箏演奏（6日）
- ・ 大道芸 動物ものまね（6日）
- ・ 大道芸 ひょっとこ一座人形振り（6日）
- ・ 大道芸 紙切り（7日）
- ・ 大道芸 和妻（7日）
- ・ 玉すだれ体験（7日）
- ・ 自然ボランティアによるサクラいろいろガイド

##### (イ) 実演・体験

- ・ 実演：太巻き寿司
- ・ 体験：桜茶、みそコンニャク、ふかしさつまいも、機織りコースター、野点（吉本まさ子）、かんたん組紐ストラップ、桜色の葉書作り、小さな畳のコースター、小皿の絵付け、千代紙ろうそく、和船体験（印旛沼漁協組合）、原始・古代のアクセサリー作り、古代衣装体験

##### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品等  
大川功修（和菓子）、川添睦子（七宝焼）、岩崎雅子（煎餅）、岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ簪）、矢吹覚（べっ甲細工）
- ・ 物品販売  
和菓子、七宝焼き、煎餅、鮎の塩焼き、軽食

#### イ 体験者数

2,817人：桜茶221人、みそコンニャク606人、ふかしさつまいも273人、機織りコースター33人、野点188人、かんたん組紐ストラップ130人、桜色の葉書作り133人、小さな畳のコースター102人、小皿の絵付け210人、千代紙ろうそく178人、和船体験374人、原始・古代のアクセサリー作り87人、古代衣装体験27人、サクラいろいろガイド155人、箏演奏100人

#### ウ 入館者数

7,071人（6日 3,754人、7日 3,317人）

#### (2) 春のまつり

5月3日（金・祝）～5日（日・祝）の3日間、「伝統的な技や昔の暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

### (4) 特別イベント

- ・時代衣裳変身体験（3～5日）
- ・紙芝居（3～5日）
- ・レトロ写真館（3～5日）
- ・白幡八幡神社の十二座神楽（山武市）（3日）
- ・大道芸 綱渡り（3日）
- ・大道芸 手車（4日）
- ・大道芸 猿回し（4日）
- ・大道芸 江戸太神楽（5日）
- ・大道芸 修行忍者（5日）

### (ウ) 実演・体験

- ・実演：ざる・かご作り（岩立佐太雄 4・5日）、鍛冶屋の技「ラシャ切り鋏」（北島和男 5日）
- ・体験：昔のあそび、機織りコースター（3・4日）、綿の種取り（5日）、風車作り、野点（吉本まさ子）、手形・足形作り（5日）、かんたんモナカ（3・4日）、千代紙ろうそく、小さな折り本のストラップ、サイコロ作り、ポン菓子、和船体験（印旛沼漁協組合）、縄文ハンター

### (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積実（江戸つまみ簪）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄）、北島和男（刃物）、森隆夫（雨城楊枝）、岩崎雅子（煎餅）、米井仁（畳製品）、大川功修（和菓子）
- ・学校生産物販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
鮎の塩焼き、水ヨーヨー、駄菓子、軽食 他

## イ 体験者数

10,851人：時代衣裳変身体験567人、機織りコースター73人、綿の種取り17人、風車作り1,411人、野点509人、手形・足形作り158人、かんたんモナカ1,610人、千代紙ろうそく747人、小さな折り本のストラップ480人、サイコロ作り503人、ポン菓子1,051人、和船体験574人、縄文ハンター751人、猿回し1,000人、江戸太神楽400人、修行忍者400人、綱渡り300人、手車300人

## ウ 入館者数

21,010人（3日 7,159人、4日 6,755人、5日 7,096人）

### (3) むらの縁日・夕涼み

8月11日（日・祝）・12日（月・休）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を実施した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏

に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や怪談話などを実施し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ①〈日中〉 ・大道芸 河童肝試し ・大道芸 天狗様 ・さぼん玉売り  
・子ども向け紙芝居
- ②〈夕方〉 ・子どもみこし ・大人向け怪談話・打ち上げ花火

### (4) 体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、茶道（吉本まさ子）、原始・古代のアクセサリー作り、楊弓、どろめんこの絵付け、切り絵あそび、風鈴の絵付け、金魚すくい、サイコロ作り、射的、ほおずき提灯作り、縁台将棋、打ち水、涼しい音を作ろう、ゆでたて枝豆、じゃがいもの天ぷら、機織りコースター、麦茶、あんず飴

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
駒野幸子（とんぼ玉）、穂積実（江戸つまみ簪）、岩館和己（下駄）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食

## イ 体験者数

8,103人：和船体験 281人、茶道183人、原始・古代のアクセサリー作り169人、楊弓557人、どろめんこの絵付け396人、切り絵あそび304人、風鈴の絵付け341人、金魚すくい732人、サイコロ作り158人、射的1,074人、ほおずき提灯作り373人、ゆでたて枝豆437人、じゃがいもの天ぷら380人、機織りコースター24人、麦茶214人、あんず飴1,298人、子ども向け紙芝居280人、大人向け怪談話122人、子どもみこし40人、さぼん玉売り380人、河童肝試し360人

## ウ 入館者数

11,409人（11日 5,850人、12日 5,559人）

## (4) 秋のまつり

10月5日（土）・6日（日）の2日間、「実りの秋に感謝」をテーマに、収穫への感謝や祝いに関連する民俗芸能や大道芸、演武の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・中島流砲術千葉城鉄砲隊（5日）
- ・愛宕跳ね太鼓・銚子大漁節（銚子囃子保存会愛宕獅子）（6日）
- ・木積の藤箕作り（国指定重要無形民俗文化財・木積箕作り保存会・6日）
- ・大道芸 玉すだれ（5日）
- ・大道芸 江戸糸あやつり人形（5日）
- ・大道芸 江戸曲独楽（6日）
- ・大道芸 皿回し（6日）
- ・むらのボランティアによる紙芝居

- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館

#### (イ) 実演・体験

- ・実演：ざる・かご作り（岩立佐太雄 5日）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎 5日）、版木の彫り（石井寅男 6日）
- ・体験：利き酒会、むらのボランティアによる昔の農具体験、かんたんモナカ、水あめと輪投げ、かんたん組紐ストラップ、小さな畳のコースター、お箸作り、和船体験、野点、茶の湯、機織りコースター、縄文ハンター、原始・古代のアクセサリー作り、蒸かしじゃがいも、みそまんじゅう

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、大川功修（和菓子）、米井仁（畳製品）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
お米アイス、駄菓子、軽食、鮎の塩焼き
- ・館内生産物  
むらの新米

### イ 体験者数

2,757人：時代衣裳変身体験149人、利き酒会86人、むらのボランティアによる昔の農具体験105人、かんたんモナカ515人、水あめと輪投げ393人、かんたん組紐ストラップ130人、小さな畳のコースター81人、お箸作り117人、和船体験235人、野点29人、茶の湯25人、機織りコースター25人、縄文ハンター123人、原始・古代のアクセサリー作り17人、蒸かしじゃがいも359人、みそまんじゅう323人、むらのボランティアによる紙芝居45人

### ウ 入館者数

2,689人（5日 1,249人、6日 1,440人）

## (5) ふるさとまつり

11月3日（日・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第43回ふるさとまつり」が開催された。ふるさとまつり実行委員会を組織し、房総のむら友の会、房総のむら、栄町が協働し事業を実施した。

### ア 事業内容

#### (ア) 展示

- ・江戸菊の展示（商家町並み）

#### (イ) 特別イベント

- ・祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・大道芸（滑稽芸、ジャグリング）
- ・ふるさとまつり式典・もちまき大会
- ・お菓子プレゼント
- ・コスプレ大会・茶席（栄町）

## (ウ) 実演・体験

- ・実演  
鍛冶屋の技「ラシャ切り鋏」（北島和男）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）、土人形（千葉惣次）
- ・体験  
ふかしサツマイモ、昔懐かしいすいとん、機織りコースター、野点、千代紙ろうそく、飾り結び、張り子の絵付け、お箸作り、和船体験、輪なげと水あめ、縄文ハンター

## (イ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
大川功修（和菓子）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）、穂積実（つまみ細工）、森隆夫（雨城楊枝）、駒野幸子（とんぼ玉）、北島和男（鋏）、岩崎米菓店（煎餅）
- ・学校販売  
下総高等学校、成田西陵高等学校
- ・物品販売  
軽食、雑煮、紙トンボ

## イ 体験者数

1,552人：ふかしサツマイモ167人、昔懐かしいすいとん272人、機織りコースター23人、野点53人、千代紙ろうそく60人、飾り結び73人、張り子の絵付け112人、お箸作り88人、和船体験201人、輪なげと水あめ364人、縄文ハンター139人

## ウ 入館者数

8,443人

## (6) むらのお正月

令和2年1月2日（木）・3日（金）の2日間、日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの演奏や大道芸の披露、体験を通じて、来館者が年の始まりの華やぎを体感できる場を創出することを目的として、事業を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家屋敷・農家）

### (イ) 特別イベント

- ・お宝売り（2日）
- ・大道芸 獅子舞（2日）
- ・大道芸 和妻（2日）
- ・大道芸 チンドン獅子舞（3日）
- ・大道芸 猿回し（3日）
- ・箏演奏
- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

## (ウ) 体験

干支のどろめんこ、干支の押し絵のストラップ、干支張り子のちぎり絵、サイコロ作り、茶道（吉本まさ子）、古代のアクセサリー作り、羽根つき・独楽回し・福笑い、白玉入りおしるこ、農家のみそ汁、輪なげと水あめ

## (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品等  
岩館和己（下駄）、仲田一夫（和凧）、北島和男（刃物）
- ・ 物品販売  
餅、鮎の塩焼き、軽食

## イ 体験者数

7,024人：干支のどろめんこ616人、干支の押し絵のストラップ303人、干支張り子のちぎり絵476人、サイコロ作り246人、茶道156人、古代のアクセサリー作り183人、白玉入りおしるこ1,623人、農家のみそ汁437人、輪なげと水あめ1,170人、お宝売り400人、箏演奏304人、福茶ぶるまい1,110人

## ウ 入館者数

8,928人（2日 4,363人、3日 4,565人）

## (7) 企画展「龍角寺古墳群とその時代」

### ア 概要

- ・ 開催期間 令和元年10月12日（土）～令和元年12月8日（日）
- ・ 開催日数 58日間（入館者数 43,903人）
- ・ 会場 風土記の丘資料館 第2展示室
- ・ 内容 本企画展では、龍角寺古墳群が隆盛を極めて、列島最大の方墳「岩屋古墳」や古刹「龍角寺」を築くに至った飛鳥時代前期の様子について、大和との関係や飛鳥文化の受容に至る経緯を取り上げた。

### イ 展示構成

<プロローグ>「印波」に吹いた飛鳥の風

#### I 最後の前方後円墳

- 1 畿内最後の大型前方後円墳
- 2 関東地方の最後の前方後円墳
- 3 印旛郡栄町浅間山古墳

#### II 副葬品から見た飛鳥時代の東国

- 1 金銅製毛彫馬具の展開
- 2 推古朝の冠飾

#### III 大型方墳・円墳の築造と寺院の建立

- 1 畿内の大型方墳・円墳と寺院
- 2 関東の大型方墳・円墳と寺院

### 3 龍角寺岩屋古墳と龍角寺

## IV 古墳時代から律令制の時代へ―埴生郡の成立と「印波国造」のその後―

- 1 「印波国造」の軌跡
- 2 埴生郡と印旛郡の成立
- 3 平城京木簡と「大生直」

〈エピローグ〉 前方後円墳の終焉と飛鳥時代

## V 講座・座談会・解説会・体験

### ○考古学講座

- 第1回 6月23日(日) 午後1時30分～午後3時  
於：風土記の丘資料館集会室  
「前方後円墳の終焉と律令国家への胎動  
―上毛野地域を中心として―」  
群馬県立歴史博物館長 右島 和夫氏
- 第2回 8月25日(日) 午後1時30分～午後3時  
於：風土記の丘資料館集会室  
「関東の白鳳仏 ―深大寺釈迦如来像と龍角寺薬師如来像を中心に―」  
日本大学大学院客員教授・深大寺顧問  
前興福寺宝物館館長 金子 啓明氏
- 第3回 10月27日(日) 午後1時30分～午後3時30分  
於：旧学習院初等科正堂  
座談会 「龍角寺古墳群とその時代」  
明治大学名誉教授 大塚 初重氏  
明治大学名誉教授 吉村 武彦氏  
専修大学教授 土生田純之氏  
市川考古博物館 山路 直充氏
- 第4回 12月1日(日) 午後1時30分～午後3時  
於：風土記の丘資料館集会室  
「飛鳥時代の金工品からみる東関東と大和、東北」  
文化庁文化財調査官 横須賀倫達氏

### ○ギャラリートーク（展示解説）

10月20日(日)、11月10日(日)、12月7日(土)  
午後1時30分～午後2時 於：風土記の丘資料館第2展示室

### ○古代衣装体験

10月20日(日)、11月17日(日)  
正午～午後3時30分 於：風土記の丘資料館集会室

## ウ 関連印刷物等

- ・ポスター・チラシ、展示図録



## 2. 展示・演目の展開

中止した演目について、新型コロナウイルス感染拡大防止の理由によるものは「※中止」と表記した。

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

#### (7) めし屋（かど屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	1	8
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	12
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	1	3
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
楽しい太巻き寿司（体験）		館職員	8	70
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8	65
太巻き寿司の実演		館職員	6	—
親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	29
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2	11
計			39	198

#### (1) そば屋（いんば）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）		館職員	8	137
そば打ち（実演）		館職員	2	—
変わりそば（抹茶）（実演・体験）		館職員	2	40
変わりそば（ゆず）（実演・体験）		館職員	2	35
変わりそば（のり）（実演・体験）		館職員	2	40
いもつなぎのそば（実演・体験）		館職員	2	40
更科そば（実演・体験）		館職員	2	30
干しうどん（展示）		館職員	1	—
うどん作り（体験）		館職員	2	35
そば入門（体験）		館職員	2	40
計			25	397

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）	館職員	3	36
鯉料理（実演・体験）	高城良平	0	0
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	6
なまず料理（体験）	館職員	2	160
わぎ指南道場ーうなぎ裂きの技（体験）	宍倉日出夫	1	2
計		8	204

(I) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	野口公輝	※中止	0
本格煎茶作り（体験）	野口公輝	2	6
抹茶作り（体験）	館職員	29	171
玄米茶作り（体験）	館職員	※中止	0
ほうじ茶作り（体験）	館職員	17	172
お茶入門（体験）	館職員	8	75
計		56	424

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	20
よもぎ餅（体験）	大川功修	2	38
水羊羹（体験）	大川功修	2	32
黄味しぐれ（実演・体験）	大川功修	2	20
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	※中止	0
かるめ焼き（体験）	館職員	※中止	0
おせちに作る甘いもの（正月の準備）（体験）	大川功修	1	14
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1	10
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	4	12
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	20
菓子の基本（こし餡作り）（体験）	大川功修	2	18
べっこう飴（体験）	館職員	11	160
煎餅焼き（体験）	館職員	37	2,950
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	9	70
かんたんモナカ（体験）	館職員	26	1,415
白玉だんご（体験）	館職員	16	139

てんつき（体験）	館職員	20	995
計		137	5,913

#### (カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
江戸つまみ細工（実演・体験）	穂積実	3	17
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
組紐ストラップ（体験）	館職員	17	118
組紐（実演）	佐久間さち子	1	—
刺子（体験）	館職員	3	12
刺子〈麻の葉〉（体験）	館職員	3	9
組紐〈めがね紐〉（体験）	館職員	9	24
組紐〈帯じめ〉（体験）	館職員	6	6
組紐〈キーホルダー〉（体験）	館職員	5	23
組紐講習会（体験）	佐久間さち子	4	15
ちりめん細工〈匂袋〉（体験）	館職員	3	2
ちりめん細工〈巾着袋〉（体験）	館職員	2	1
亀の飾り結び（体験）	館職員	4	3
飾り結び（体験）	館職員	12	150
かんたん袋物（体験）	館職員	4	12
くくり猿（体験）	館職員	8	39
組紐コース（体験）全6回	佐久間さち子	24	53
組紐コース作品展（展示）	館職員	※中止	—
計		109	484

#### (キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	4	23
藍のしぼり染〈Tシャツ〉（体験）	館職員	2	7
藍のしぼり染〈手ぬぐい〉（体験）	館職員	1	2
藍のしぼり染〈大判飾り布〉（体験）全2回	大津翠・館職員	2	8
合羽摺り（体験）	館職員	5	55
型紙から彫る合羽摺り 〈柿渋染め〉（体験）	館職員	5	22
型染（体験）	安井永子・館職員	11	54
藍のうつし染（体験）	館職員	10	119
藍の生葉染（体験）	館職員	4	27
夏休み親子藍の生葉染教室（体験）	館職員	4	38

初心者の草木染（体験）	安井永子・館職員	2	20
草木染学（体験）	安井永子・館職員	3	21
上級者の草木染（体験）	安井永子・館職員	5	30
糸染講習会<麻>（体験）	佐久間さち子 安井永子・館職員	2	16
糸染講習会<絹>（体験）全2回	佐久間さち子 安井永子・館職員	2	11
藍建（展示）	館職員	10	—
型彫（実演）	安井永子	1	—
えびす講（展示）	—	6	—
計		79	453

#### (ク) 本・瓦版の店（葛飾堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
一色摺り（体験）	館職員	11	163
ぼち袋（体験）	館職員	16	282
多色摺り（体験）	館職員	18	83
浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	6	28
浮世絵講習会（中級）（体験）	松崎啓三郎	2	10
浮世絵講習会（上級）（体験）	松崎啓三郎	2	10
実演浮世絵の摺り（実演）	松崎啓三郎	3	—
年賀状（体験）	石井寅男	4	16
実演版木の彫り（実演）	石井寅男	1	—
和綴じのメモ帳（体験）	館職員	17	156
折り本のカレンダー（体験）	館職員	48	561
カバーつきメモ帳（体験）	館職員	7	125
御朱印帳（体験）	館職員	6	67
和本と帙（体験）	館職員	4	29
むらの達人講座－木版摺り初級コース	松崎啓三郎	6	22
計		151	1,552

#### (ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
紋切り型（体験）	館職員	22	501
季節の折り紙（体験）	館職員	8	63
紙人形のしおり（体験）	館職員	9	100
押し絵（体験）	館職員	2	7
かんたん和紙作り（体験）	館職員	5	98

紙漉き体験（体験）	館職員	4	51
夏休み紙漉き体験（体験）	館職員	4	39
紙漉き（実演）	館職員	10	—
和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
計		66	859

### (コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	222	4,974
和ろうそく作り（体験）	館職員	2	9
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	11
夏休み親子小さな和ろうそく作り教室（体験）	館職員	4	14
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	5	15
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4	16
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	29	1,446
計		270	6,485

### (カ) 菓の店（佐倉堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
菓（実演）	高橋喜世司・麻生潤子 中島慶子・伊藤克洋	7	—
菓研で作るシナモンパウダー(肉桂) (体験)	館職員	14	357
七味唐辛子（体験）	館職員	22	142
計		43	499

### (キ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け（体験）	館職員	91	2,045
張り子のストラップ（体験）	館職員	8	29
張り子作り（体験）	館職員	12	29
夏休み張り子教室（体験）	館職員	4	0
張り子（実演）	館職員	14	—
菓子入れかご（体験）	間野政勝	1	24
手付きかご（体験）	間野政勝	※中止	0
竹細工講習会（体験）	間野政勝	9	42
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	1	8
夏休み竹学び教室（体験）	館職員	3	12
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	40

竹編みの妙技（実演）	間野政勝	2	—
房州うちわ（体験）	太田美津江	2	30
柄から作る房州うちわ（体験）	太田美津江	1	5
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1	8
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3	12
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	※中止	0
楊枝（実演・体験）	森隆夫	※中止	0
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2	12
べっ甲細工（実演）	矢吹覚	1	—
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	5	50
むらの達人講座－竹細工土曜コース	間野政勝	6	40
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	5	53
計		176	2,439

#### （ス）畳の店（安房屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り（体験）	館職員	37	605
畳のストラップ作り（体験）	館職員	33	511
畳表作り（体験）	館職員	34	1,435
畳の敷物作り（体験）	館職員	3	7
畳作り（実演）	米井仁	3	—
計		110	2,558

#### （セ）瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
絵付け（体験）	館職員	27	735
製陶（体験）	館職員	7	107
手びねり（実演）	館職員	1	—
手びねり（体験）	館職員	12	100
蹴ろくろ（実演）	小杉仁志・館職員	7	—
蹴ろくろ（体験）	館職員	16	55
土人形（実演）	千葉惣次	3	—
小さな土人形（体験）	館職員	9	49
七宝焼（実演・体験）	川添睦子	6	34
夏休み七宝焼教室（体験）	川添睦子	3	28
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	10	172

風鈴の絵付け（体験）	館職員	21	752
むらの達人講座－やきものコース	館職員	61	68
計		183	2,100

#### (㉞) 堀割

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
むらの達人講座－船頭指南	大野康男	5	9
計		5	9

#### (㉟) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
大工の技〔さいころ作り〕 （実演・体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴・ 館職員	4	201
左官の技（実演・体験）	大崎英雄	4	86
お箸作り（体験）	館職員	45	779
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	30	438
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	22	141
光る漆喰だんご（体験）	木村光博	1	14
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	8	23
親子木箱作り教室（体験）	館職員	8	38
木箱作り（体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴	4	8
樽作り（実演）	萩原幹雄	6	—
計		132	1,728

#### (㊱) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
和釘作り（体験）	館職員	26	110
鉄の小物作り（体験）	館職員	44	190
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	7	42
鍛冶屋入門（体験）	館職員	5	13
小刀作り入門（体験）	館職員	22	39
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	4	14
小刀（体験）	北島和男	4	8
草取り鎌（体験）	稲坂徳太郎	2	3
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	4	—
包丁作り（実演）	鈴木啓支	1	—
鍛冶屋の技（実演）	北島和男	2	—



包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4	26
鍛冶初級コース（体験）	館職員	3	3
計		129	448

### (ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	指導者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
江戸七夕の再現	館職員	7月5～7日	展示
土用の丑	館職員	7月27・28日	展示
盆の商い	館職員	8月3・4日	展示
ふいご祭り	館職員	11月8日	展示
えびす講	館職員	11月12～17日（呉服の店） 11月15・16日（めし屋）	展示
正月の準備・正月	大木一男・館職員	12月22・24・25日（準備） 1月2～5日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月18・19日	展示
節分	館職員	2月1・2日	展示
初午	館職員	2月8・9日	展示
針供養	館職員	2月5～9日	展示

### (テ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月20日～30日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	7月13日～9月8日	展示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田清司・館職員	10月29日～11月10日	展示

### (ト) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	86	5,428
昼のコースター作り（体験）	館職員	24	1,229
どろめんこ（体験）	館職員	39	2,214
木版染め（体験）	館職員	18	1,014
そば打ち	館職員	0	0
太巻き寿司	館職員	2	34
房州うちわ	太田美津江	0	0
土人形	千葉惣次	0	0
小さな張り子作り	館職員	0	0
小麦まんじゅう作り	館職員	0	0
計		169	9,919

## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

#### ア 体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
甲冑・打掛試着（体験）	館職員	37	237
茶の湯・お点前体験（体験）	館職員	457	2,756
野点	館職員	7	779
夏休み子ども茶道教室（体験）	館職員	9	48
わざ指南道場－庭木の手入れ（松）	宮崎弘	2	27
わざ指南道場－庭木の手入れ（梅）	宮崎弘	1	8
わざ指南道場－竹垣作りコース	宮崎弘	※中止	0
書道	館職員	14	0
計		527	3,855

#### イ 団体系験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	42	1,294
計		42	1,294

### イ 展示

演目名	指導者及び実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
十五夜	館職員	9月13・14日	展示
十三夜	館職員	10月11日	展示
正月の準備	大木一男	12月22・24・25日	展示
正月	館職員	1月2～5日	展示
節分	館職員	2月1・2日	展示

## (3) 農家

### ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（ラッキョウやタマネギなどのように播種から収穫までに年度を跨ぐものもある）

なお、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註1		●●	▲▲			■	■	■					
陸稲(安)			●				■						
大麦(上・下)			■	■					●	●			
小麦(上・下)			■	■					●				
ジャガイモ(上・安)				■	■								●
サツマイモ(上・安)			▲	▲				■	■				● (芋床)
キュウリ(上・下)			▲	■	●		■						
ナス(上・下)			▲	■	■								
アワ(上・下)			●					■					
ヒエ(上・下)			●					■					
キビ(上・下)			●					■					
モロコシ(下)			●					■					
ゴマ(上・下)			●				■						
大豆(上・安)				●			■	■					
ソバ(上)		●		■	●			■					
大根(上・下)		●		■		●		■					
聖護院大根(上)							●		■				
カボチャ-鶴首・鹿ヶ谷-(下)		●	▲			■	■						
ネギ(上・下)		●		▲						■	■	■	●
落花生(上・安)			●				■	■					
小豆(上・下)				●				■					
ラッキョウ(上・安)				■		●							
インゲン(上・下)		●	■	■	■	●		■					
タマネギ(上・下)			■	■			●		▲				
トウガン(上・下)			●	▲			■						
オクラ(上・下)		●			■	■	■						
キヌサヤ(上・下)		■	■	■					●				
ユウガオ(安)		●	▲			■							
ホウレンソウ(上・下)		■					●		■	●		■	■
コマツナ(上・下)			■			●	●	■	■				●
カブ(上・下)			■			●			■	■			●
ゴーヤ(上・下)			▲		■	■	■						
ハグラウリ(上)			▲		■	■							
ぶどう豆 註2(下)				■				●					
ベニバナ(上・下)		●			■								
ワター白・茶-(下)			●					■	■	■	■		

註1 「水稲」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

(7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数	
上総の 農 家	米作り	①田植え（体験）	館職員	1	7
		②稲刈り（体験）	館職員	1	6
		③稲の脱穀と粃摺り（体験）	館職員	1	45
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	18	
	炭焼き〔伏窯〕（実演）	館職員	-	-	
	炭焼き〔大窯〕（実演・体験）	館職員	8	12	
	くん炭作り（実演）	館職員	1	-	
	堆肥作り（体験）	館職員	2	6	
	たけのこ掘り（体験）	館職員	1	20	
	じゃがいも掘り（体験）	館職員	4	312	
	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	5	443	
	わざ指南道場―果樹の手入れコース（体験）	宮崎弘	2	21	
	むらの達人講座 ―オーナー制米作りコース（体験）	館職員	4	11	
	小 計			32	901
下総の 農 家	かまどで昼ご飯(体験)	館職員	2	13	
	菜種油作り（実演）	館職員	1	-	
	原木しいたけ作り	館職員	※中止	-	
	むらの達人講座―わら細工コース（体験）	館職員	3	6	
	小 計			6	19
安房の 農 家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	7	207	
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	-	
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1	59	
	落花生の収穫（体験）	館職員	4	116	
	さつまいも掘り（体験）	館職員	2	31	
	大豆の収穫（体験）	館職員	2	39	
	小 計			17	452
計			55	1,372	

(イ) 食品加工

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	茶摘み（体験）	館職員	2	185
	手もみ茶（実演）	館職員	1	-
	梅もぎ（体験）	館職員	-	-
	梅干し作り（実演）	館職員	1	-
	醤油作り（実演）	石塚勲	2	-
	小 計			6

下総の 農 家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	9
	麦茶作り（体験）	館職員	2	24
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	3	9
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	10
	小 計			9
安房の 農 家	普段の食事（展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	芋もち作り（実演）	館職員	—	—
	小 計			5
計			20	237

### (ウ) 手工芸

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	なべ敷き作り（体験）	館職員	2	14
	わらぞうり（実演・体験）	館職員	4	7
	こも織り（体験）	館職員	2	22
	竹の皮ぞうり（実演・体験）	館職員	4	4
	わらのリース（体験）	館職員	2	26
	柿渋作り（体験）	館職員	2	10
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	35
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	小さな炭俵作り（体験）	館職員	2	12
小 計			23	130
下総の 農 家	機織り-高機・地機-（実演）	館職員	11	—
	機の手仕事（実演）	館職員	8	—
	機織り〔草木染めストール〕（体験）	館職員	8	8
	機織り〔草木染めストール(長)〕（体験）	館職員	6	6
	機織り〔草木染めストール(大)〕（体験）	館職員	7	7
	機織り〔テーブルセンター〕（体験）	館職員	11	44
	機織り〔テーブルセンター(大)〕（体験）	館職員	9	16
	機織り〔花瓶敷き〕（体験）	館職員	11	22
	機織り〔コースター〕（体験）	館職員	28	222
	むらの達人講座-機織りコース（体験）	館職員	22	30
	綿の種取り（体験）	館職員	4	75
	木綿糸作り（実演・体験）	館職員	9	8
	箕作り（実演）	木積箕づくり保存会	1	—
	ぼっち笠作り（体験・実演）	館職員	12	4

下総の農家	ぼっち笠(小)作り(実演・体験)	館職員	2	2
	みの作り(実演)	高津登志子 館職員	2	—
	むしろ織り(体験)	館職員	5	12
	もっこ編み(実演)	館職員	2	—
	ゆうがお細工(体験)	館職員	2	10
	下総のお飾り作り(実演・体験)	館職員	3	23
	土間ぼうき作り(体験)	館職員	1	10
	唐辛子の飾り作り	館職員	1	12
	小計			165
安房の農家	わらじ作り(実演・体験)	館職員	6	6
	バッチ笠作り(実演)	館職員	2	—
	日ごも編み(実演・体験)	館職員	2	1
	けだい作り(実演)	館職員	1	—
	足半作り(実演・体験)	館職員	4	5
	ざる・かご作り(実演)	岩立佐太雄	4	—
	安房のお飾り作り(実演・体験)	館職員	3	24
	小計			22
計			210	677

### (I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容(体験者数)
雛祭り(上・安)	館職員	4月9・10日	展示
犬供養(下)	館職員	4月27日	実演・展示
水口祭り(上)	館職員	4月20日	実演・展示
端午の節供/祝い膳作り(安)	館職員	5月3～5日/6月7・8日	実演・展示
人形送り(下)	館職員	5月18日	実演・展示
さなぶり(上・下)	館職員	5月23～25日	実演・展示
お荒神様の宿替え(安)	館職員	6月12日・12月18日	実演・展示
七夕	館職員	7月5～7日	展示・体験(上44・下51・安11)
虫送り(上)	館職員	7月21日	実演・体験(31)
七夕馬作り(上・下・安)	館職員	7月13日(下) 7月28日(上・安)	実演・体験(下2)
新箸(上)	館職員	8月6・7日	実演・展示
盆	館職員	8月10～12・14・15日	実演・展示(上8・下5)
十五夜(上・下)・月見(安)	館職員	9月13・14日	実演・展示

刈り上げ（上・下）	館職員	9月15・25・26日	実演・展示
十三夜（上・下）	館職員	10月11日	実演・展示
えびす講（上）	館職員	11月16・17日	実演・展示
冬至（上・下）	館職員	12月22日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月21・22・24・25日	実演・展示
正月	館職員	1月2～5日	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月12日	体験（99）
節分（上・下）	館職員	2月1・2日	展示 体験（上125・下34）
おびしゃ（上・下）	館職員	2月15日（上） 2月15・16日（下）	実演・展示 随時体験（上75）
むらの災いよけ	館職員	2月11・12日（安） 2月20・21日（上） 2月22・23・24日（下）	実演・展示 体験（下8）
七草（下）	館職員	1月8・9日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	2月8・9日	実演・展示 体験（上75）
モチビヤリ（安）	館職員	※中止	実演・展示
計		60	568

#### （オ）子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	うぐいす笛作り（体験）	館職員	※中止	—
	風車作り（体験）	館職員	※中止	—
	節供凧作り（体験）	長谷川光夫 仲田一夫	1	5
	麦わらの虫かご作り（体験）	館職員	3	19
	竹のぶんぶん蟬作り（体験）	館職員	2	82
	竹のぼっくり作り（体験）	館職員	2	62
	小 計			8
下総の 農 家	竹の水鉄砲	館職員	2	55
	親子竹馬作り（体験）	館職員	※中止	—
	竹日和（体験）	館職員	※中止	—
	縄ない（体験）	館職員	1	8
	コマ・ベーゴマ指南（体験）	昔のあそびボランティア 館職員	11	389
	小 計			14
			22	620

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（竹馬・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。



#### (カ) 宿泊体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2	24
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2	22
計		4	46

#### (キ) 団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
昔あそび	館職員	11	390
竹の花器作り	館職員	6	194
竹の紙鉄砲作り	館職員	8	247
縄ない	館職員	1	5
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粳摺り）	館職員	—	—
計		26	836

### (4) 農村歌舞伎舞台

#### ア 太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

#### イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：令和2年2月15日（土）～3月1日（日）  
（開催日数14日、入館者数 8,540人）  
新型コロナウイルス感染拡大防止により、  
3/8までの会期を3/1までとした。

概 要：展示として活用することを目的として寄贈された187体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



### (5) 風土記の丘資料館

#### ア 常設展示

- 第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」
- 第2展示室 「原始・古代の生活」
- 回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

※各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。

## イ 出土遺物公開展示

### (7) eco生活事始め「考古資料から見た上手な資源の使い方」

開催期間：令和元年8月3日（土）～令和元年9月23日（月・祝）  
（開催日数45日、入館者数 33,400人）

概要：本展は、県内で発掘された旧石器時代から近世までの出土品などから、原始・古代より豊かな自然に恵まれた千葉県で暮らした人々が、環境や資源をどのように活用して生活していたのかを紹介し、埋蔵文化財の重要性と保護の大切さはもちろんであるが、環境と資源の大切さも同様に感じてもらった。

開催会場：風土記の丘資料館 第2展示室

## ウ 企画展示

### (7) 平成30年度トピックス展「むらの昆虫」

開催期間：平成31年2月2日（土）～平成31年4月14日（日）  
（開催日数62日、入館者数 49,910人）

概要：房総のむら敷地内の昆虫相調査を千葉県昆虫談話会の協力を得て、平成26年度から4か年実施した成果をⅠ．昆虫と四季、Ⅱ．昆虫と環境、Ⅲ．変わりゆく昆虫相の3つのコーナーに分け、1,000点余りの昆虫標本や写真パネル・解説パネルなどにより公表した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

### (イ) 令和元年度写真展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：令和元年12月7日（土）～令和2年2月24日（月・祝）  
（開催日数62日、入館者数 39,361人）

概要：房総のむらの景観や自然、季節ごとのイベント風景などを題材とした写真を一般に公募し、写真展を開催した。今年度は37作品の応募があった。

開催会場：風土記の丘資料館 休憩室

### (ウ) 令和元年度トピックス展「刀剣と甲冑の世界」

開催期間：令和2年2月1日（土）～令和2年3月1日（日）  
（開催日数26日、入館者数 15,166人）

新型コロナウイルス感染拡大防止により、3/8までの会期を3/1までとした。

概要：武士の武器と武具である刀剣と甲冑について、分かりやすく理解してもらうために、実物資料とともに様式や名称などを図示したパネル等を展示し、解説もできるだけ平易な言葉とした。併せて、素材や製作工程も展示することで、両者が美術工芸品としてもすぐれていることを紹介した。刀剣10口、甲冑2領を含め100点余りを展示した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室



## エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。また、体験者数欄における「人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の数である。

### (ア) 体験演目

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
原始・古代の 道具と技	土器作り(体験)	館職員	2	33
	ミニチュア土器・土偶作り(体験)	館職員	1	19
	火起こし体験(体験)	館職員	2	53
	縄文ハンター(体験)	館職員	2	110
	埴輪作り(体験)	館職員	—	—
原始・古代の 飾り	鹿角製ペンダント作り(体験)	館職員	7	78
	貝のアクセサリ作り(体験)	館職員	7	69
	大珠作り(体験)	館職員	7	47
	勾玉作り(体験)	館職員	14	312
	琥珀玉作り(体験)	館職員	12	89
原始・古代の 食事	古代塩作り(体験)	館職員	1	10
	縄文料理(体験)	館職員	1	17
古代の衣	古代衣装体験	館職員	7	90
歴史教室	拓本教室	館職員	2	7
計			65	934

### (イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
歴史ガイド	考古学ガイド	館職員	3	64
	古墳めぐり	館職員	2	47
	建物ガイドツアー	館職員	3	18
計			8	129

### (ウ) 団体系験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
団体系験	火起こし(体験)	館職員	1	40
	勾玉作り(体験)	館職員	18	609
計			19	649

## (6)新規の体験演目

平成31（令和元）年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
商家	呉服の店	上級者の草木染(達人講座)	5	30
農家	下総の農家	草木染ストール(長)	6	6
無料エリア	風土記の丘資料館	野鳥観察会	1	11
総屋ほか	総屋・大木戸前広場	伝統芸能入門	4	432
館外	(我孫子市・柏市)	北総江戸めぐり	1 (柏市は※中止)	7

### ・「上級者の草木染(達人講座)」（体験）

館内にある樫（カシ）と小鮎草（コブナグサ）を採集し、和紙を使った縫い絞りの技法を用いて、木綿生地を薄黄色に染色した。デザインは参加者の技術・経験に応じ、講師とともに考えた。

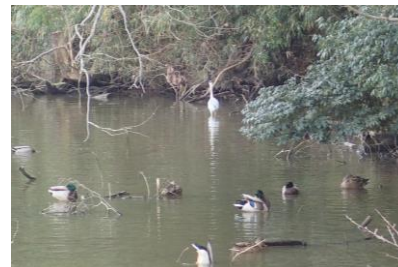
### ・「草木染ストール(長)」（体験）

草木染めの糸を使って木綿糸のストール(25cm×180cm程度)を作った。

### ・「野鳥観察会」（体験）

外部より講師を招いて、県内でも有数の野鳥の観察地となっている房総のむらにおいて、冬鳥の観察を実施した。

今回は、坂田ヶ池周辺から旧御子神家周辺までのエリアを、多数の水鳥や野鳥について、講師の丁寧な説明・解説を聞きながら観察した。



### ・「伝統芸能入門」（体験）

江戸庶民文化への理解を深めるため、伝統的な大道芸や芸能の実演・体験をおこなった。



### ・「北総江戸めぐり」（体験）

江戸時代に栄え、今にその歴史を伝える北総の名所を、館職員の説明を聞きながらめぐった。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (ア) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
287/260 (県外 8)	2/1 (県外 0)	7/3 (県外 0)	296/264 (県外 8)

※なお上に記した学校団体以外にも、29の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

※この表の数字①/②の表記内容は次のとおり。

① 20人未満の学校を含む数、② 20名以上の学校数

##### (イ) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		総体験者数
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	
米作り	農 家	—	—	—	—	—
縄ない		1	5	—	—	5
昔あそび		10	372	1	18	390
竹の紙鉄砲作り		8	247	—	—	247
竹の花器作り		6	194	—	—	194
千代紙ろうそく	商 家	80	5,140	13	288	5,428
どろめんこ		39	2,214	—	—	2,214
木版染め		18	1,014	—	—	1,014
畳のコースター		21	1,174	3	55	1,229
太巻き寿司体験教室		1	15	1	19	34
小麦まんじゅう作り		—	—	—	—	—
そば打ち		—	—	—	—	—
土人形		—	—	—	—	—
房州うちわ		—	—	—	—	—
小さな張り子作り		—	—	—	—	—
茶道	武家屋敷	26	913	18	381	1,294
火起こし	風土記の丘	1	40	—	—	40
勾玉作り		17	587	1	22	609
むら探検	総屋	85	18,613	—	—	18,613
計		313	30,528	37	783	31,311

#### イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校65校の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
昔の暮らし（解説）	館職員	農 家	127	3,517

## ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日 令和元年8月21日（水）～28日（水）
- ・受入人数 6名
- ・受入大学 東京農業大学（1名）、東京情報大学（1名）、東洋大学（1名）、千葉大学（1名）、関東学院大学（1名）、二松學舎大学（1名）
- ・実習内容
  - 8月21日 館長講話、千葉県博物館、房総のむら事業概要、施設見学
  - 8月22日 景観の維持管理、資料管理について
  - 8月23日 民俗資料の取り扱い（農家）
  - 8月24日 体験実習（商家・農家）
  - 8月25日 体験実習（広報）
  - 8月26日 自宅学習
  - 8月27日 考古資料の取り扱い（風土記）
  - 8月28日 考古資料の取り扱い（風土記）

## エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

学校団体演目の中から、どろめんこの絵付けの体験と館内ツアーを実施した。さらに、外部講師を招へいして当館の活用事例や授業に生かす工夫について講義してもらい、実践例を教職員も参加して体験した。その後、利用にあたっての意見交換を実施した。

- ・実施日時：令和元年8月1日（木） 午前10時～午後4時
- ・会 場：総屋2階・商家町並み・武家屋敷・上総の農家
- ・参加者数：14名

## オ インターンシップ等

千葉県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、東洋大学、東邦大学から各1名を5日間受け入れた。公立高校等のインターンシップの実習生の受け入れは、県立柏中央高校2名、県立国分高校1名を3日間受け入れた。

高校生の職場実習として、県立佐倉東高校2名を2日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。



小中学校の職場体験として、栄町立竜角寺台小学校3名(1日)、栄町立安食台小学校41名(1日)、成田市立玉造中学校3名(2日間)の児童・生徒を受け入れた。

小学生から大学生まで、8校計54名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

## カ 教職員を対象とした研修

学校教職員の研修事業(異業種体験、社会奉仕等体験研修)の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研修名	参加学校名	参加者数
フォローアップ研修Ⅰ	千葉県栄特別支援学校	1
フォローアップ研修Ⅱ	印西市立木下小学校	1

## キ 館外での活動

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
県民の日ちばワクワクフェスタ2019	幕張メッセ	6月16日	古代衣装体験	124
千葉県産フェア	イオンモール津田沼	6月30日	甲冑・袴試着	41
成田伝統芸能まつり	成田山新勝寺表参道	9月15日	昔のあそび	162
出張体験	千葉県立栄特別支援学校	11月27日	茶の湯体験	12
佐倉江戸時代まつり	佐倉市新町通り	11月17日	どろめんこの絵付け	123
千葉県立船橋県民の森への体験指導	千葉県立船橋県民の森	2月2日	竹の紙鉄砲作り	10
茨城県環境科学センターへの体験指導	茨城県環境科学センター	2月15日	お箸作り	27
計			7回	499

## ク 学習キットの活用

演目	指導者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	193	5,388
縄文施紋具	館職員	1	97

## (2)講習会等

### ア 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、最新の遺跡の調査成果や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県の歴史について理解を深めていただいた。

第1回	演 題	「前方後円墳の終焉と律令国家への胎動ー上毛野地域を中心としてー」
	実施日時	令和元年6月23日(日) 午後1時30分から午後3時
	講 師	群馬県立歴史博物館館長 右島和夫
	参加者数	63名
第2回	会 場	風土記の丘資料館集会室
	演 題	「関東の白鳳仏ー深大寺釈迦如来像と龍角寺薬師如来像を中心にー」
	実施日時	令和元年8月25日(日) 午後1時30分から午後3時
	講 師	日本大学大学院客員教授 金子啓明
第3回	参加者数	43名
	会 場	風土記の丘資料館集会室
	演 題	座談会「龍角寺古墳群とその時代」
	実施日時	令和元年10月27日(日) 午後1時30分から午後3時30分
第4回	講 師	明治大学名誉教授 大塚初重 明治大学名誉教授 吉村武彦 専修大学教授 土生田純之 市川考古博物館 山路直充
	参加者数	107名
	会 場	旧学習院初等科正堂
	演 題	「飛鳥時代の金工品からみる東関東と大和、東北」
第4回	実施日時	令和元年12月1日(日) 午後1時30分から午後3時
	講 師	文化庁文化財調査官 横須賀倫達
	参加者数	76名
	会 場	風土記の丘資料館集会室

## イ 自然観察会

### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に県立中央博物館と千葉県昆虫談話会より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月18日	13	上総・下総・安房農家エリア
2	野生のきのこ	吹春俊光	10月14日	18	風土記の丘資料館周辺
3	秋の植物	天野誠	10月19日	8	上総・下総・安房農家エリア
4	コケ植物	古木達郎	11月23日	5	上総・下総・安房農家エリア
計				44	

### (1) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場として、豊かな里山の自然に囲まれた房総のむらにおいて、中央博物館職員や外部講師を招き、植物・昆虫採集などの体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。



回	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の虫たち(夏)		7月6日	—	悪天候により中止
2	里山の虫たち(夏)	昆虫談話会会員	7月20日	16	上総・下総・安房農家エリア
3	やさしいきのご観察会	吹春俊光	9月29日	25	風土記の丘資料館周辺
計				41	

### (ウ) 野鳥観察会

県内でも野鳥観察の代表的なポイントである房総のむら周辺において、冬鳥の観察を通して、野鳥と自然の関わりに興味を持ってもらうと同時に、自然の素晴らしさと大切さを認識してもらうため、外部より専門講師を招いて観察会を実施した。

- ・実施日：令和2年2月15日(土)
- ・時間：午前9時30分から午前11時30分
- ・講師：千葉市野鳥の会会長 大島健夫
- ・参加者数：11名
- ・会場：坂田ヶ池周辺～房総のむら無料エリア(旧御子神家住宅周辺)

### (イ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月14日	19	10月13日	中止(台風)
5月19日	20	11月10日	15
6月16日	21	12月15日	15
7月21日	14	1月19日	14
8月18日	11	2月9日	8
9月15日	17	3月15日	※中止
計		154	

### (オ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に言葉を添えて展示する行事。房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめた。

回	実施日	参加者数	回	実施日	参加者数
1	4月20日	30	4	9月22日	中止(雨天)
2	4月21日	50	5	11月16日	30
3	9月21日	中止(雨天)	6	11月17日	50
計				160	

## ウ 伝統芸能入門

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、伝統的な芸能やあそびの実演・体験を行った。

回	実施日	内容	参加者数
1	5月18日	子ども忍者教室	198
2	6月15日	皿回し体験	102
3	8月25日	和太鼓入門	77
4	1月13日	紙切り入門	55
計			432

### (3)その他の活動

#### ア 房総座

##### 第40回 房総座（講談）

- ・実施日時：令和元年6月23日（日）午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席41名・二席36名 合計77人
- ・出演：田辺鶴瑛
- ・演目：一席「本能寺」 二席「オリンピック高橋尚子物語」

##### 第41回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和元10月27日（日）午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席43名・二席29名 合計72人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「金明竹」 二席「お見立て」

##### 第42回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和2年2月16日（日）午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席74名・二席77名 合計151人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「締込み」 二席「幾代餅」

#### イ ドラム自然楽校

栄町教育委員会主催で青少年相談員連絡協議会の協力の中、自然体験活動「ドラム自然楽校」のプログラムでは3回の予定であったが、3回目が雨天のため中止となった。参加者は、町内の小学校2～6年生。

回	実施日	活動内容	体験者数
1	5月19日	米作り（田植え）	42
2	9月23日	米作り（稲刈り）	43
3	11月24日	脱穀・新米試食	—

## ウ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：令和元10月14日（月・祝）午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：118名
- ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団
- ・内容：弦楽四重奏（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ）
- ・演奏曲：歌劇「アイダ」より凱行進行曲（ヴェルディ）、弦楽四重奏「皇帝」第2楽章（ハイドン）、イタリアーナ、シチリアーナ（レスピーギ）、目覚めよと呼ぶ声あり（バッハ）、威風堂々（エルガー）、亡き王女のためのパヴァーヌ（ラヴェル）、シチリアーナ（フォーレ）、アヴェ・マリア（カッチーニ）、Ding Dong! Merrily High（フランス伝承曲）、秋桜（さだまさし）、小さい秋見つけた～里の秋（中田喜直 海沼実）
- ※アンコール ウィーンはウィーン（シュランメル）

## エ 北総江戸めぐり

江戸時代の北総地方は、成田山新勝寺、天應山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。本年度は我孫子市に古くから残る神社仏閣、名所旧跡等を見学した。

場所	講師	実施日	参加者	主な見学場所
我孫子市	館職員	9月29日(日)	7	竹内神社、旧井上家住宅、葺不合神社、正泉寺
柏市	館職員	3月15日(日)	—	※中止
計			7	

## オ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	5, 11, 19, 23, 24, 26, 28	255	10月	4, 17, 23, 24, 26, 27, 29, 30	663
5月	2, 8, 10, 23, 26, 28, 31	235	11月	6, 8, 9, 13, 15, 21, 24, 27	585
6月	2, 5, 9, 13, 15, 20	136	12月	3, 8, 15	71
7月	2, 3, 13, 14, 15, 20, 23	378	1月	12, 21, 22, 29	261
8月	4, 24	27	2月	9, 21	30
9月	4, 21, 23, 29	80	3月	※中止	—
計			計	58日	2, 721

## カ 房総のむら写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風景及び龍角寺・北印旛の風景を題材とした絵画の2部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：令和元年9月1日(日)～9月19日(木)
- ・応募者数：小学生の部87点、中学生の部1点、一般の部13点
- ・審査会：令和元年9月22日(日)
- ・展示：令和元年10月19日(土)～12月1日(日)
- ・表彰式：令和元年11月17日(日)

## キ 謎解きラリー

閑散期及び北側エリアへの誘客を目的として、館内各所にクイズを設置し、来館者の回遊を目的とした謎解きラリーを実施した。

- ・実施期間：令和2年1月19日(日)～2月29日(土)
- ・参加者数：1,242名

## ク マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

当館のマスコットキャラクター「ぼうじろー」は、館内外で活動し当館の広報活動を行った。

回	行事名	場所	実施日	内容
1	春のまつり	房総のむら	5月3日(金祝)	館内グリーティング4回
2	春のまつり	房総のむら	5月4日(土)	館内グリーティング4回
3	春のまつり	房総のむら	5月5日(日)	館内グリーティング4回
4	県民の日イベント	房総のむら	6月15日(土)	館内グリーティング4回
5	県民の日ちばワクワクフェスタ2019	幕張メッセ展示ホール(千葉市)	6月16日(日)	会場内グリーティング4回
6	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月11日(日祝)	館内グリーティング4回
7	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月12日(月休)	館内グリーティング4回
8	秋のまつり	房総のむら	10月5日(土)	館内グリーティング4回
9	秋のまつり	房総のむら	10月6日(日)	館内グリーティング4回
10	ふるさとまつり	房総のむら	11月3日(日祝)	館内グリーティング4回
11	佐倉江戸時代まつり	佐倉新町通り(佐倉市)	11月17日(日)	会場内グリーティング PRステージ
12	むらのお正月	房総のむら	1月2日(木)	館内グリーティング4回
13	むらのお正月	房総のむら	1月3日(金)	館内グリーティング4回

## ケ 月見会

旧学習院初等科正堂と岩屋古墳の周知と活用を図ると同時に、昔からの生活習慣の一部を楽しく理解してもらうため、展示としてではなく新たな体験の形の試みとして月見会を実施した。

## (7) 十五夜

- ・実施日時：令和元年9月14日（土）午後4時15分～午後6時
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂及び岩屋古墳
- ・内 容：長唄三味線ミニライブ・月見だんごの試食（旧学習院初等科正堂）  
月見（岩屋古墳）
- ・参加者数：86名

## (4) ボランティア事業

ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計1回実施した。また、新規ボランティアには新人研修として、房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関しての講義を行った。総登録者数64名（各活動で重複登録あり）

### ア 活動グループと登録者数

ボランティア名	活動内容	登録人数
むらのツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	22名
むらの自然ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説版の設置を行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	5名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備・保全等を行う。	8名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に開設を行う。	2名
昔のくらしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔のくらしの説明や施設管理を行う。	2名
昔のあそびボランティア	来館者に昔の遊び（コマ・ベーゴマ等）を教えながら一緒に遊ぶ。また、まつり等で紙芝居・昔語りを上演する。	22名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	3名

### イ 研修

#### (7) 定期研修会（春期）

- ・実施日：令和元年6月2日（土）午後1時30分～午後3時
- ・参加者：22名
- ・内 容：令和元年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

#### (1) 定期研修会（冬期）

※中止

## (5) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
春のまつりポスター	「春のまつり」案内	B2	1	50	H31.4.19
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	5,000	R元.7.10
むらの縁日・夕涼みポスター	「むらの縁日・夕涼み」案内	B2	1	40	R元.7.10

秋のまつりチラシ	「秋のまつり」案内	A4	2	7,000	R元. 9. 13
秋のまつりポスター	「秋のまつり」案内	B2	1	50	R元. 9. 13
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	7,000	R元. 12. 3
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」案内	B2	1	30	R元. 12. 3
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	7,000	R 2. 2. 21
さくらまつりポスター	「さくらまつり」案内	B2	1	50	R 2. 2. 21
企画展「龍角寺古墳群とその時代」チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	12,000	R元. 9. 18
企画展「龍角寺古墳群とその時代」ポスター	「企画展」の案内	B2	1	500	R元. 9. 18
企画展「龍角寺古墳群とその時代」図録（初版）	「企画展」の展示内容・展示資料の解説	A4	71	600	R元. 10. 12
企画展「龍角寺古墳群とその時代」図録（第2刷）	「企画展」の展示内容・展示資料の解説	A4	71	350	R元. 12. 8
入場券	入場券印刷	60×167mm	—	82,000	R元. 12. 3
入館者用リーフレット	房総のむらの概要と利用案内（日本語）	A3 (DM折り)	6	80,000	R 2. 1. 25
令和2年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	108	3,500	R 2. 3. 13
千葉県立房総のむら 年報33	平成30年度房総のむらの全事業紹介	A4	64	HPで公開	R元. 8. 21
千葉県立房総のむら館報 「大木戸」63号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	R元. 10. 1
千葉県立房総のむら館報 「大木戸」64号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	R 2. 3. 31

## (6)ホームページ

館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケ情報の紹介、ブログ・ツイッターなどの情報を紹介した。ホームページ内容は次のとおり。

- [施設案内] 建物、エリアなどの館内情報の紹介。
- [体験演目スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
- [新着情報] 房総のむらからのお知らせ。
- [ご利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
- [展覧会&イベント情報] 企画展、まつり、自然観察会などの紹介。
- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など。
- [団体利用] 団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
- [ピックアップコンテンツ] ロケポイント情報、歳時記ブログのほか、動画つき電子ガイドブック、デジタルミュージアム(町並み解説書、房総の民謡、常磐道の遺跡、千葉県の七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技－房総のまちとむら－、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街、千葉の鍛冶)などの紹介。
- [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
- [ぼうじろー] ぼうじろーツイッターなど。

※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

## (7)メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	87点	10,605箱	437点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,061点	255点	3,666点
			10,605箱	10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点	2点	23点	48点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	23点	1,508点	23点	1,554点

#### ウ 資料活用

##### (7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	借用開始日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H31.4.1 ~ R2.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H31.4.1 ~ R2.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出 土銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H31.4.1 ~ R2.3.31	H8.3.11~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H31.4.1 ~ R2.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時 代草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H31.4.1 ~ R2.3.31	H15.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・ 立花	実物	7	千葉県教育委員会	H31.4.1 ~ R2.3.31	H25.5.15~
計	6件	27点			

##### (1) 短期借用（企画展）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	備考
福岡県鞍手町銀冠塚古墳（八尋1号墳）銀冠複製品	実物	1	九州歴史資料館	R元. 9. 25～ R元. 12. 18	
法隆寺救世観音・百済観音・四天王(持国天)宝冠複製品、仏像関連写真	実物 写真	三式 9	奈良国立博物館	R元. 9. 26～ R元. 12. 19	
(伝)群馬県<上野国古墳>金銅製馬具 出土地不明金銅製馬具	実物	31 2	天理大学附属天理参考館	R元. 9. 27～ R元. 12. 19	
豊橋市上向嶋2号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器・須恵器	実物	38	愛知県豊橋市教育委員会	R元. 9. 27～ R元. 12. 20	
岡谷市コウモリ塚古墳出土金銅製馬具・鉄製馬具	実物	44	岡谷市美術考古館	R元. 10. 3～ R元. 12. 21	
岡谷市コウモリ塚古墳出土金銅製馬具・鉄製品・武器・装身具・提砥	実物	17	諏訪市博物館	R元. 10. 3～ R元. 12. 21	
佐久市東一本柳古墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器・装身具	実物	217	佐久市教育委員会	R元. 9. 25～ R元. 12. 19	
甲斐市竜王2号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具	実物 写真	26 8	山梨県立考古博物館	R元. 10. 2～ R元. 12. 20	
笛吹市八代町御崎古墳出土金銅製馬具	実物	28	笛吹市春日居郷土館	R元. 10. 2～ R元. 12. 20	
昭和村御門1号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器	実物	51	昭和村教育委員会	R元. 10. 7～ R元. 12. 16	
昭和村御門1号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器	実物	16	群馬県立歴史博物館	R元. 10. 6～ R元. 12. 15	
昭和村鍛冶屋地2号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器	実物	50	昭和村教育委員会	R元. 10. 6～ R元. 12. 16	
昭和村鍛冶屋地2号墳出土装身具・武器	実物	41	群馬県立歴史博物館	R元. 10. 6～ R元. 12. 15	
沼田市奈良古墳群13号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器	実物	32	沼田市教育委員会	R元. 10. 7～ R元. 12. 16	
沼田市奈良古墳群七五三木コレクション 金銅製馬具・鉄製馬具・武器・装身具	実物	103	沼田市教育委員会	R元. 10. 7～ R元. 12. 16	
高崎市観音塚古墳出土銅鈿 若田B古墳出土金銅製馬具 観音塚考古資料館所蔵写真 しどめ塚出土遺物	実物 実物 写真 写真	4 8 11 6	高崎市教育委員会	R元. 10. 6～ R元. 12. 15	しどめ塚古墳写真借用はR元. 9. 20～R元. 12. 8
高崎市(榛名町)しどめ塚古墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・武器・装身具・須恵器	実物	40	群馬大学	R元. 10. 6～ R元. 12. 15	
壬生町桃花原古墳出土遺物・車塚古墳全景・下野市下石橋愛宕塚古墳出土遺物	写真	9	壬生町立歴史民俗資料館	R元. 9. 22～ R元. 12. 8	
行方市成田3号墳出土金銅製馬具・鉄製馬具・銅地鉄装壺 鏡・須恵器	実物	17	行方市教育委員会	R元. 10. 1～ R元. 12. 24	
土浦市武者塚古墳出土銀製飾り金具・鉄柄銅杓複製品	実物	2	茨城県立歴史館	R元. 10. 1～ R元. 12. 24	



土浦市武者塚古墳出土遺物	写真	8	上高津貝塚ふるさと歴史の広場	R元. 9. 12～ R元. 12. 8	
木更津市金鈴塚古墳出土遺物 復原品 馬具および古代馬・ 飾り大刀・飾履・銅鏡・青銅 鏡・矢柄	実物 写真	13 4	木更津市教育委員会	R元. 5. 25～ R2. 4. 21	写真借用は R元. 9. 6～ R元. 12. 8
木更津市松面古墳出土金銅製 馬具・腰佩	実物 写真	16 4	國學院大學博物館	R元. 10. 4～ R元. 12. 8	
印旛郡栄町浅間山古墳出土 金銀装冠・装身具・飾り金具・ 武器、金銅製馬具、鉄製馬具・ 利器、漆塗り棺材、土器	実物	911	千葉県立中央博物館	R元. 9. 19～ R2. 1. 16	
印旛郡栄町向台遺跡出土唐三 彩・硯・土師器、栄町大畑遺 跡出土土器	実物 写真	24 3	千葉県教育委員会	R元. 10. 2～ R2. 1. 17	
印旛郡栄町尾上遺跡出土土 器・龍角寺関連遺跡出土瓦・ 五斗蒔瓦窯出土瓦	実物 写真	44 6	栄町教育委員会	R元. 9. 22～ R元. 12. 11	
橿原市畝傍陵墓参考地横穴式 石室奥棺	写真	1	宮内庁書陵部	R元. 9. 25～ R元. 12. 8	
明日香村所在古代寺院・古墳 関連資料	写真	7	奈良文化財研究所	R元. 9. 17～ R元. 12. 8	
明日香村石舞台古墳	写真	2	明日香村教育委員会	R元. 9. 30～ R元. 12. 8	
橿原市五条野丸山古墳（畝傍 陵墓参考地）航空写真	写真	1	橿原市教育委員会	R元. 9. 25～ R元. 12. 8	
太子町推古天皇陵航空写真	写真	2	太子町教育委員会	R元. 9. 27～ R元. 12. 8	
計	31件	1,857点・三式 (実物1,776点・三式、写真81点)			

## (2)資料の活用

### ア 貸与資料

#### (7) 長期貸与（通年・展示）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	H31. 4. 1～ R2. 3. 31
香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	17	千葉県立中央博物館 大利根分館	H31. 4. 1～ R2. 3. 31
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・模型・パネル	実物・模型・ パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	H31. 4. 1～ R2. 3. 31

木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複製品)	実物	10	芝山町教育委員会	H31.4.1～ R2.3.31
ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	H31.4.1～ R2.3.31
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	H31.4.1～ R2.3.31
計	6件		157点	

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
・松の枝 複製品	実物	1	千葉県立関宿城博物館	R元.8.14～ R元.12.20	令和元年度企画展「オビシヤはつづくよ400年～年のはじめの村まつり～」展示及び図録等への掲載
山中コレクション ・松戸町ヨリ葛飾橋ノ眺望 ・江戸川の帰帆 (No.1)	写真	2	東京海洋大学附属図書館	R元.10.1～ R2.2.15	2019年度企画展示「船が育んだ江戸(3) 船」で江戸時代の内陸部の河川舟運について展示
・蚊帳画像	写真	1	千葉県立中央博物館(大利根分館)	R元.10.5～ R6.3.31	収蔵品展「古い道具と昔の暮らし」学校向け事業「出前一昔の道具-」に展示
山中コレクション ・((庚戌の大洪水)香取郡佐原町荒川堤防避難の実況) ・((庚戌の大洪水)香取郡佐原町筭島切所付近家屋浸水の惨況) ・(大正12.9.1東京大震災実況 芝増上寺罹災者避難の実況) ・(大正12.9.1東京大震災実況 十二階)	写真	4	千葉県文書館	R元.7.1～ R元.9.14	ミニ企画展「房総と災害—記録が伝えるもの—」に写真パネルとして展示

山中コレクション ・(千葉市街 大和橋畔より見たる本町通り) ・(千葉共進会県庁前の雑踏) ・(成田多古間軽鉄 法華塚停留所)	写真	3	千葉県文書館	R元. 10. 1～ R2. 1. 18	企画展「改元期の千葉県—近現代のあゆみの中で—」に写真パネルとして展示
山中コレクション ・(木更津電燈株式会社発電所) ・(南総水力電気 発電所正面)	写真	2	千葉県文書館	R2. 3. 1～ R2. 6. 24	ミニ企画展「千葉を照らす電気のあかり—電気事業ことはじめ—」に写真パネルとして展示
龍角寺古墳群写真データ(航空写真ほか)	写真	8	清流出版株式会社	R元. 6. 1～ R元. 6. 30	月刊誌『清流』9月号に掲載
四街道市池花南遺跡環状ブロック	写真	1	株式会社敬文舎	H31. 4. 18～ R元. 5. 15	佐藤宏之著『旧石器時代』の挿図として掲載
成田市木の根遺跡出土縄文早期土偶	実物 写真	7 1	群馬県立歴史博物館	R元. 6. 17～ R元. 12. 25	企画展「ハート形土偶 大集合—縄文のかたち・美、そして岡本太郎—」の展示
千葉市城の腰遺跡出土土器・石器、我孫子市日秀西遺跡出土土器	実物	11	(公財) 千葉県教育振興財団 文化財センター	R元. 7. 5～ R2. 3. 19	出土遺物公開事業「eco生活事始め展」の展示
袖ヶ浦市滝ノ口向台遺跡ほか出土環状石斧	実物	3	(公財) 千葉市教育振興財団	R元. 9. 4～ R2. 3. 31	埋蔵文化財ロビー巡回展に展示及び広報資料に掲載
成田市稲荷峰遺跡・外小代遺跡出土玉類	実物 写真	57 3	土浦市教育委員会	R元. 9. 24～ R元. 12. 27	企画展「常陸の玉作り」の展示及び広報資料に掲載
千葉市東寺山石神2号墳出土 ネズミの歯形のある立花	写真	1	那珂川町なす風土記の丘資料館	R元. 12. 3～ R2. 1. 13	特別陳列えと展「子を考古学する」でパネル展示
計	13件	105点			

## イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	申請機関
四季農村風俗図屏風 (干鯛 部分写真)	写真	1	NHK総合「プラタモリ」(令和元年6月8日)放送で使用	R元. 6. 1～R元. 6. 30 NHK制作局第二制作センターエンターテイメント番組部 相部任宏
山中コレクション 江戸川の帰帆 (No.1)	写真	1	「佐野の越名舟唄全国大会」チラシ、ポスター出場申込書及びプログラム表紙に掲載	R元. 6. 27～R元. 9. 15 佐野の越名舟唄全国大会運営委員会 運営委員長 青木 勇
旧学習院初等科正堂 写真	写真	1	関東甲信越地区中学校進路指導研究協議会 研究紀要に掲載	R元. 11. 8～R6. 3. 31 芝山町立芝山中学校 森 孝行
山中コレクション (千葉名所) 大和橋ヨリ猪ノ鼻丘ヲ望ム	写真	1	刊行書籍『本当に知ってる? CHIBA 千葉の自慢大集合』の本文参考資料として掲載	R元. 9. 3～R6. 3. 31 株式会社洋泉社 代表取締役 江澤隆志
・旧御子神家住宅 ・旧学習院初等科正堂	写真	4	一般社団法人千葉県建設業協会発行の広報誌に使用	R元. 11. 1～R2. 2. 28 一般社団法人千葉県建設業協会 岡田 学

(画像) 商家町並み HP掲載分	写真	1	『首都圏 文化財建造物マニアの三大聖地 江戸東京たてもの園 日本民家園 三溪園に行ってみたガイド』の巻末に「その他東京近郊の文化財建造物がまとめて見られる公共施設」として使用	R元. 11. 3～R6. 3. 31 柴田 英樹
(画像) 上総の農家 外観写真 HP掲載分	写真	1	NHK BS プレミアム特番「鑑定! どうぶつ不動産」(令和2年1月3日)内にて、日本家屋のイメージ写真として使用	R元. 12. 13～R2. 12. 31 株式会社共同テレビジョン 原田雅樹
(画像) 小正月行事 ホウジャリで作られる三本支柱の鉤吊るしと炉 (千葉県睦沢町)	写真	1	『民具学事典』(令和2年2月刊行予定)において、火どころやそれに関わる民具の一例として使用	R元. 12. 20～R6. 3. 31 丸善出版株式会社 企画編集部 佐藤日登美
山中コレクション 江戸川の帰帆 (No. 1)	写真	1	野田市社会科副読本「わたしたちの野田市」(3年)に使用	R2. 3. 2～R6. 3. 31 J S L株式会社 及川建男
山中コレクション (庚戌の大洪水) 香取郡佐原町筈島切所付近家屋浸水の惨況	写真	1	『令和2年度版 小学社会指導者用デジタル教科書5年』に搭載する動画資料の一部として使用	R2. 4. 1～R6. 3. 31 教育出版株式会社 教育ICT事業局長 梅津博雄
見学ワークシート 房総のむら 探検ノート 館内マップ	図面	1	小学3年生 社会科副読本「社会科白地図」(印旛地区教育研究会社会科研究部編)に使用	R2. 4. 1～R6. 3. 31 印旛地区教育研究会 社会科研究部長 小川昌俊
佐倉市八木蒲田遺跡出土土器	写真	2	第47回古代史サマーセミナーの発表に使用	R元. 8. 24 木原 高広
千葉県立房総のむら風土記の丘資料館、四街道市池花南遺跡出土石器展示風景	写真	2	四街道市郷土歴史館設立期成会発行「どきどき新聞」創刊号に掲載	R元. 10. 9 栗田 則久
成田市瓢塚32号墳・(伝)成田市公津・神崎町佐藤古墳・愛宕山出土石枕	画像	4	早稲田大学発行学術誌『WASEDA RILAS JOURNAL』に掲載	R元. 11. 1～ 石井 友菜
銚子市余山貝塚・千葉市矢作貝塚・市原市草刈貝塚出土人骨	実物	一式	縄文時代の食生活のあり方を明らかにすることを目的に、自然科学分析を行う	R元. 12. 3 千葉県博図公連携事業 実行委員会
令和元年度企画展「龍角寺古墳群とその時代」チラシ裏面掲載の龍角寺古墳群全景写真	写真	1	校内掲示物並びに社会科教材として活用する	栄町立竜角寺台小学校 校長 土屋 敦
ナウマンゾウ復元骨格(複製品)	写真	1	印旛沼流域の小中学校の教員向け環境学習教材、およびHP「いんばぬま情報広場」に公開、来年度は小中学校にデータを配布する	千葉県環境生活部水質 保全課 課長 江利角 晃也
計	17件	24点 一式		

## ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
商家 本・瓦版の店 多色摺り 版木及び体験道具	実物	一式	調査	東北歴史博物館	R2. 3. 26
千葉市城の腰遺跡出土石器	実物	1	調査	千葉県文化財センター 橋本 勝雄	R元. 5. 8
成田市大和田玉作遺跡群 稲荷 峰遺跡出土玉類	実物	一式	調査	上高津貝塚ふるさと歴史 の広場 一木 絵里ほか1名	R元. 6. 5
佐倉市江原台遺跡出土資料	実物	9	調査	加曾利貝塚博物館 米倉 貴之ほか1名	R元. 8. 2
千葉市中野僧御堂遺跡出土資料	実物	8	調査	加曾利貝塚博物館 加納 実	R元. 8. 2
成田市稲荷峰遺跡・外小代遺跡出 土玉類	実物	一式	調査	上高津貝塚ふるさと歴史 の広場 一木 絵里ほか1名	R元. 8. 1
銚子市余山貝塚・千葉市矢作貝 塚・市原市草刈貝塚出土人骨	実物	一式	調査	千葉県立中央博物館 田邊 由美子ほか3名	R元. 10. 31
千葉市中野僧御堂遺跡出土資料	実物	一式	調査	千葉県文化財センター 小川 慶一郎	R元. 11. 2・ 4・9・16・17
成田市龍角寺 101 号墳出土埴輪	実物	一式	調査	大阪大谷大学 犬木 努	R元. 12. 6
成田市南羽鳥中岫第 1 遺跡土壙 出土遺物	実物	一式	調査	千葉県立中央博物館 田邊 由美子ほか3名	R元. 10. 31
成田市瓢塚 32 号墳・(伝)成田市 公津・神崎町佐藤古墳出土石枕、 市原市新皇塚古墳出土石釧、香取 市禅昌寺山古墳出土小札	実物	一式	調査	早稲田大学 石井 友菜ほか1名	R元. 12. 12
成田市関戸遺跡出土土器	実物	107	調査	千葉市教育振興財団 小林 嵩	R2. 3. 5
計	12 件	125 点 八式			

## 5. その他

### (1)「日本遺産 北総四都市デー」

「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」－佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群－が、平成28年度に文化庁から日本遺産に認定されたことから、当館がその周知を図るため、株式会社小川園・米屋株式会社に御協力いただき、第1回目は「佐倉・成田の食文化」をテーマに取り上げて、下記内容で「日本遺産 北総四都市デー」を開催した。

実施日時：令和元年11月23日（土・祝）午前9時～午後4時30分

実施場所：総屋、小間物の店、菓子の店、お茶の店他

参加者数：481名

- 内 容：
- ・展示 「佐倉とお茶」「成田と和菓子」（小川園・米屋製作パネルを掲出）
  - ・体験 「和菓子作り」（米屋菓子職人による上生菓子作りの体験）、「お茶の産地当てクイズ（茶歌舞伎）」（株式会社小川園）
  - ・和菓子講座 「和菓子と洋菓子について」  
講師：宮内智氏（成田羊羹資料館（米屋）事務局長）
  - ・プロモーション 「日本遺産・4市の観光や物産の紹介」ノベルティグッズ配布等
  - ・販売 「お茶の店喫茶での特別メニュー」（「小川園のお茶」と「米屋の昔羊羹」）等

## (2) 伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度の3か年は、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに結成し、伝統(江戸)野菜を栽培・流通させることを通じて、地域の活性化を図ることを目的に事業を行ってきた。

平成28年度で本協議会は解散したが、その後も近隣機関と連携し、伝統(江戸)野菜の栽培・普及に努めている。今年度は千葉県在来の伝統野菜の調査を行うとともに、「むらのお正月」の際に伝統(江戸)野菜等を使った味噌汁を販売する等して、その普及に努めた。

なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

種類	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
神田小菊かぼちゃ	●				▲								■	■	■																						
真黒茄子	●						▲			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																
相模半白きゅうり	●				▲		▲			■	■	■	■	■	■																						
砂村合柄一本太ねぎ									▲													■	■	■	■	■	■	■	■	■							
日本ほうれん草																●						■	■	■	■	■	■	■	■	■							
後関晩成小松菜																●									■	■	■	■	■	■							
八房唐辛子	●				▲																	■	■	■	■	■	■										
東京長かぶ																	●								■	■	■	■	■	■							
みやま小かぶ	●				■												●								■	■	■				■						
子安三寸人参	●									■	■		●									■	■	■													
のらぼう菜	■	■	■																																	■	■
秋づまり大根																●									■	■	■	■	■	■							
大蔵大根																●									■	■	■										
亀戸大根																									●									■	■		
練馬大長大根																●									■	■											
甘露まくわ瓜	●				▲							■	■																								
東京大白瓜	●					▲				■	■																										
滝野川大長ごぼう			●																								■										

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

## (3) ツアーの受け入れ

### ア オリオンツアー

- ・ ツアー名：「魅力がぎゅっと北総！ Hilton 成田ホテルランチビュッフェ&人気のパン屋【ペニーレイン】&世界一の大神様【牛久大仏】&しいたけ狩り」
- ・ 実施時期：通年
- ・ 参加人数：2, 309名

### イ JR東日本

- ・ ツアー名：「房総のむらでタイムスリップ」
- ・ 実施時期：令和元年5月25日～11月30日
- ・ 参加人数：7名

### ウ ジェイアールバス関東

- ・ ツアー名：「ウェルカム成田セレクトバスツアー」(定期観光バス)
- ・ 実施時期：通年
- ・ 参加人数：806名



## 6. 利用状況

### (1) 平成31(令和元)年度月別入館者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
開館日数		26	27	26	26	27	25	25	26	21	25	25	1	280
総計		27,476	38,728	12,362	11,375	24,901	11,722	17,278	29,303	8,039	20,430	14,359	807	216,780
入場者	有料	7,825	12,377	3,596	3,251	6,456	3,302	3,076	3,853	2,169	5,545	3,691	207	55,348
	一般・成人	7,545	11,812	3,172	2,958	6,057	3,138	2,937	3,637	2,033	5,190	3,476	194	52,149
	高・大学生	280	565	424	293	399	164	139	216	136	355	215	13	3,199
	計	19,651	26,351	8,766	8,124	18,445	8,420	14,202	25,450	5,870	14,885	10,668	600	161,432
	無料	883	886	852	798	1,467	861	1,413	4,291	591	970	2,893	16	15,921
	高・大学生	24	69	39	68	4	0	0	25	102	1	2	0	334
	小・中学生	5,683	8,990	2,856	2,630	6,890	3,680	7,771	10,478	2,325	5,681	2,480	141	59,605
	65歳以上	11,006	13,204	4,285	3,993	8,112	3,035	4,179	9,245	2,380	6,577	4,259	386	70,661
	学齢前児童	1,335	2,292	392	347	1,495	432	479	974	226	1,218	637	33	9,860
	心身障害者	720	910	342	288	477	412	360	437	246	438	397	24	5,051
計	23,580	33,062	8,998	8,901	23,120	7,615	8,370	19,829	5,611	16,167	10,488	766	166,507	
個人	有料	5,600	8,193	2,254	2,059	4,880	2,250	1,991	2,797	1,515	3,654	2,801	166	38,160
	一般・成人	5,354	7,774	2,158	1,951	4,585	2,160	1,897	2,682	1,442	3,460	2,662	154	36,279
	高・大学生	246	419	96	108	295	90	94	115	73	194	139	12	1,881
	計	17,980	24,869	6,744	6,842	18,240	5,365	6,379	17,032	4,096	12,513	7,687	600	128,347
	無料	806	782	648	716	1,461	674	950	3,736	486	817	618	16	11,710
	高・大学生	24	3	20	13	4	0	0	15	15	1	2	0	97
	小・中学生	4,889	8,257	1,593	1,842	6,767	1,211	1,337	3,746	818	3,796	1,911	141	36,308
	65歳以上	10,417	12,651	3,936	3,716	8,103	2,736	3,454	8,329	2,314	6,243	4,125	386	66,410
	学齢前児童	1,158	2,285	317	287	1,484	428	382	844	217	1,218	634	33	9,287
	心身障害者	686	891	230	268	421	316	256	362	246	438	397	24	4,535
計	3,896	5,666	3,364	2,474	1,781	4,107	8,908	9,474	2,428	4,263	3,871	41	50,273	
団体	有料	2,225	4,184	1,342	1,192	1,576	1,052	1,085	1,056	654	1,891	890	41	17,188
	一般・成人	2,191	4,038	1,014	1,007	1,472	978	1,040	955	591	1,730	814	40	15,870
	高・大学生	34	146	328	185	104	74	45	101	63	161	76	1	1,318
	計	1,671	1,482	2,022	1,282	205	3,055	7,823	8,418	1,774	2,372	2,981	0	33,085
	無料	77	104	204	82	6	187	463	555	105	153	2,275	0	4,211
	高・大学生	0	66	19	55	0	0	0	10	87	0	0	0	237
	小・中学生	794	733	1,263	788	123	2,469	6,434	6,732	1,507	1,885	569	0	23,297
	65歳以上	589	553	349	277	9	299	725	916	66	334	134	0	4,251
	学齢前児童	177	7	75	60	11	4	97	130	9	0	3	0	573
	心身障害者	34	19	112	20	56	96	104	75	0	0	0	0	518
団体数	47	60	57	45	19	51	118	127	40	57	24	0	645	
うち	20名以上	10	18	19	11	1	28	81	85	26	37	11	0	327
	19名以下	4	3	12	2	0	6	7	13	13	9	11	0	80
学校	880	982	1,797	749	31	2,723	6,897	7,353	1,841	2,118	726	0	26,097	
人数	658	719	950	1,234	595	275	618	544	376	600	243	2	6,814	
外国人(内数)	2,199,720	3,429,090	963,020	886,280	1,603,110	918,300	847,800	1,074,470	606,150	1,526,070	1,039,130	60,720	15,153,860	
入場料収入額														

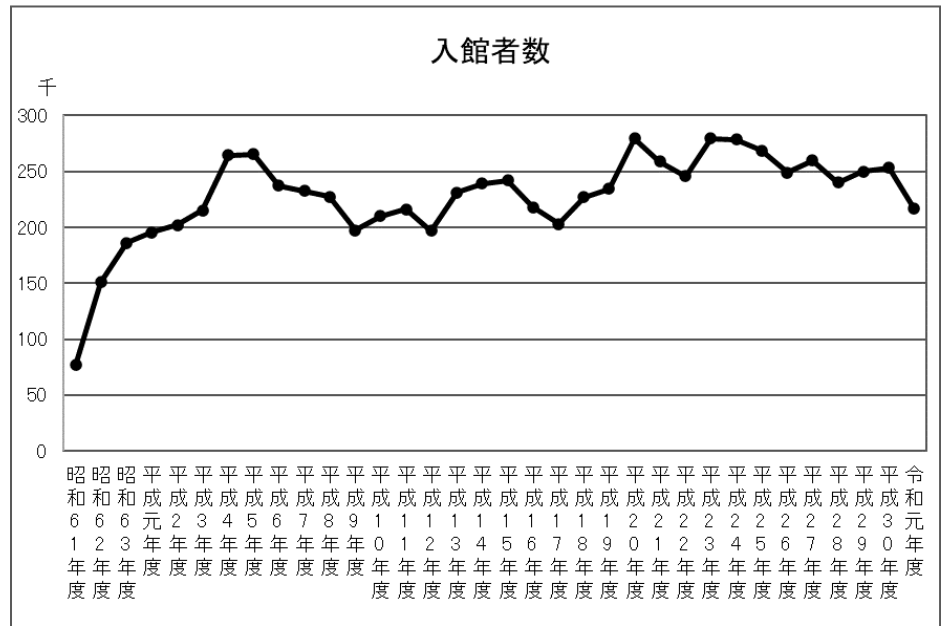
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数内訳	一般	33	39	30	31	16	17	26	29	13	17	10	0	261
	大学生	0	2	1	1	1	2	0	3	2	2	0	0	14
	高校生	0	5	6	3	0	0	1	0	1	1	1	0	18
	中学生	1	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	6
	小学生	9	8	12	6	0	25	80	79	23	34	10	0	286
	65歳以上	2	3	4	1	0	3	6	9	1	3	3	0	35
	学齢前児童	1	0	2	1	0	0	2	2	0	0	0	0	8
	心身障害者	1	1	2	1	2	3	3	4	0	0	0	0	17
	合計	47	60	57	45	19	51	118	127	40	57	24	0	645

### (2) 平成31(令和元)年度体験者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
施設	商家	2,315	2,085	2,827	2,505	3,732	3,656	4,920	6,287	2,445	3,218	2,101	87	36,178	
	武家屋敷	428	411	340	443	370	263	549	734	150	360	311	11	4,370	
	上総の農家	90	208	317	175	104	73	56	368	69	106	306	3	1,875	
	下総の農家	107	63	57	151	144	71	79	134	90	123	137	0	1,156	
	安房の農家	2	52	146	33	24	141	70	2	28	1	0	0	499	
	農家共通	0	25	77	18	0	21	277	229	84	105	0	0	836	
	資料館	299	296	412	118	126	200	272	384	154	96	141	16	2,514	
	総屋	471	784	1,461	677	118	2,090	6,427	6,693	1,502	1,740	565	0	22,528	
	まつり	2,817	10,851			8,103		2,757	1,552		7,024			33,104	
	月別体験者数	6,529	14,775	5,637	4,120	12,721	6,515	15,407	16,383	4,522	12,773	3,561	117	103,060	
	内訳	当日体験	5,372	13,219	2,752	2,122	11,864	2,551	5,168	5,624	1,811	9,701	2,343	103	62,630
		予約体験	628	661	590	624	685	523	371	774	486	639	570	14	6,565
		団体体験	529	895	2,295	1,374	172	3,441	9,868	9,985	2,225	2,433	648	0	33,865

### (3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
平成28年度	239,902
平成29年度	249,803
平成30年度	253,240
令和元年度	216,780
計	7,744,114





## V. 友の会活動

### 1. 名 称

房総のむら友の会

### 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

### 3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

### 4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

### 5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49

### 6. 活動状況

- (1) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (2) ふるさとまつり実行委員会及び関係者会議
- (3) 第43回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数8,443人
- (4) 利用者サービス事業 自動販売機設置
- (5) 見学案内活動等 随時実施

### 7. その他

今年度までの活動経緯を考え、協議の結果、本年度末で本会を解散することとした。

千葉県立房総のむら 年報34 -平成31(令和元)年度-

発行日 令和2年7月7日

編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者  
公益財団法人千葉県教育振興財団  
房総のむら

所在地 〒270-1506  
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028  
電話 0476-95-3333  
FAX 0476-95-3330

